

図・書・紹・介

◆当センター「図書コーナー」にある本を紹介しています。

【貸し出しのお約束】

◆一人5冊まで ◆期限：2週間



『うさぎドロップ』  
宇仁田ゆみ  
980円(税込)  
サラリーマンのダイキチは祖父の葬式でひとりの少女と出会う。6歳の少女りんは祖父の隠し子であった。施設に入れられそうになるりんをダイキチが育てることに。独身30男としっかり者の少女の共同生活が始まる。



『とにかくさけんでにげるんだ』  
ベティ・ボガホルド  
1,365円(税込)  
「知らない人から声をかけられた時」「体を触られそうになった時」「誰に助けを求めか」「どこへ逃げるか」

カナダの小学校で副読本として使用されていたこの絵本は、子ども自身が自分の身を守るために何をすればよいか、教えてくれる。



『ベアテ 1945年のクリスマス』  
ベアテ・シロタ・ゴードン  
1,835円(税込)

著者は5歳の時、ピアニストの父に伴い来日。のちに単身渡米するが戦後GHQ民放局のメンバーとなり再来日し、日本国憲法における人権条項作成に携わる。

特に「男女平等」「女性の権利」の明記に貢献。また23歳の女性がどのように新憲法草案作成作業に加わったのか。

貸・室・案・内

使用料 男女共同参画社会の推進に寄与する団体については、使用料が半額になる場合があります。詳しくはお問い合わせ下さい。

区分	使用料		
	午前 9:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~21:00
大研修室 (定員120人)	3,500円	3,500円	3,500円
中研修室 (定員60人)	1,600円	1,600円	1,600円
小研修室 (定員14人)	800円	800円	800円
和室 (8畳)	700円	700円	700円

土・日・祝日の夜間貸出しはありません



大研修室



小研修室



中研修室



和室

予約方法

電話で仮予約をお願いいたします。その後、書面により正式に申請していただきます。

電話 027-224-2211

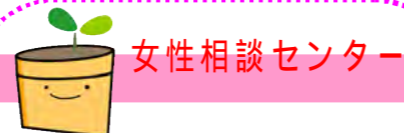
交・通・案・内



お車で越しの際の駐車については、県庁内「県民駐車場」をご利用ください。

開館時間：・火～金 9時～21時  
・土、日、祝 9時～17時  
休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は直後の平日)  
12月29日～1月3日

所在地  
〒371-0026  
群馬県前橋市大手町1-13-12  
電話 027-224-2211 Fax 027-224-2214  
メール: sankakuse@pref.gunma.jp  
http://www.pref.gunma.jp/index.html



女性相談センター

ひとりで悩まずご相談ください

群馬県女性相談センター  
(配偶者暴力相談支援センター)  
電話(027)224-4480  
・月～金 9:00～20:00  
・土・日・祝 13:00～17:00

DV法律電話相談

(事前に電話相談が必要です)  
水曜日 13:00～14:30

所在地：ぐんま男女共同参画センター内  
内容：相談(面接を希望される場合は事前にお電話ください)

ぐんま男女共同参画センター センター通信 16

【発行】群馬県ぐんま男女共同参画センター  
【発行日】平成23年11月1日

次号のセンター通信は平成23年12月発行予定です。

# ぐんま男女共同参画センター

センター通信 16



平成23年度  
「世界の男女共同参画事情」

レポート

とらいあんぐるん

ぐんま男女共同参画センター

計7回の連続講座「世界の男女共同参画事情」をただいま開催中です。今回が初めての実施となったこの催しは、東京家政大学と当センターの共催によるもので、講師の人は同大で人間文化研究所長を務める関根靖光教授が担当。定員60人を優に超える応募があった同講座の様子を今号と次号で紹介いたします。

	日程	講師	演題
1	9/10(土)	金城 清子	国際ジェンダー編
2	9/24(土)	倉本 由紀子	アメリカ編
3	10/1(土)	松岡 洋子	デンマーク編
4	10/8(土)	樋口 恵子	日本と世界編
5	10/22(土)	田中 洋美	ドイツ編
6	11/12(土)	長谷部 美佳	国際結婚編
7	11/26(土)	平田 由紀江	韓国編



『少子化・高齢化』  
～男女共同参画の視点から  
世界と日本を考える！  
講師：樋口恵子さん  
(東京家政大学名誉教授・評論家)



日本国憲法は日本人が作っていない、外国からもらった憲法だと指摘する人がいます。これはある程度事実だと私も思います。しかし、そのことはさておき、家庭生活における夫婦の同権を定めた24条が入ったのは本当に良かった。憲法の制定作業に日本人女性は1人も関わっていません。日本人の手だけで作っていたら、スタッフはすべて男性だったでしょうし、当時の我が国の社会通念を考えると、おそらく24条に記された夫婦同権は憲法に載らなかったでしょう。外圧の結果とはいえ、現在のアメリカ合衆国憲法にすら記されていない夫婦同権、いわば男女平等のことが我が国の憲法にはしっかりと記載された。これは大変良かったと思っています。

1985年に我が国が批准した「女性差別撤廃条約」。これは日本の男女共同参画社会を考える上で、非常に大きな出来事でした。この条約に批准したことによって、男女雇用機会均等法ができ、中学校では女子生徒しか学ばなかった「家庭科」が男女共修となりました。

職場における男女差別については、私もOLだった経験があるのでよくわかります。女性は寿退社が当たり前。主な仕事はお茶くみで、会議は男が出るもの。男性社員が全員会議に出てしまったので電話番をしていると、かかってきた電話の主は開口一番「だれもいないんですか?」。女はいてもいないのと同じだったのです。

職場での男女差別を変えていく大きなきっかけとなった男女雇用機会均等法が制定されて20年以上が過ぎ、そして、近年、働く日本人女性は「子供を産まない」という抵抗をすることによって、育児休暇制度などが充実し、第1子を産んでも仕事を辞めない女性が少しずつではありますが増えてきました。

我が国の男女格差は、世界の先進諸国と比較するとあきれてしまうほどひどいのです。女性の給与は男性の70%に届かず、国会議員(衆議院議員)における女性の数は全体の1割程度。1週間の平均家事時間は、例えばアメリカでは妻12時間、夫9時間程度ですが、日本はなんと妻29時間、夫3時間未満という驚くべきデータすらあります。

男女の格差を解消するには、まずもって、女性が立ち上がらないと変化は起こりません。「国際的協調」は我が国の男女共同参画社会基本法の柱のひとつであり、日本における女性の権利獲得は常に国際的な歩みとともに進んできた歴史があります。ただ外国の真似をすればよい、ということではなく、外国と日本とのさまざまな文化の違いを見据えて、未来がよりよいものとなるよう行動していきましょう。

センター通信について複数の送付を希望する団体があれば、その旨を希望部数と併せてご連絡下さい



世界の男女共同参画事情」レポート



演題：『女性差別撤廃条約 世界と日本』  
講師：金城清子さん  
(前・龍谷大学法科大学院教授)

一般的に「男女共同参画」について日本は遅れ、ヨーロッパやアメリカは進んでいると言われています。

しかし、第2次世界大戦が終わった1945年当時は、世界のどの国でも当たり前のようにならざるを得ない状況であり、女性は大変な差別を受けていました。

その格差解消は世界中で取り組むべき問題であると提起したのは国際連合(国連)です。国連は、男女間に差別があるのは、世界平和や社会の発展に非常に不利益であると考え、審議を進め、1979年「女性差別撤廃条約」を採択。それを受けて、加盟国は独自のアクションを起こし「男女の公正」に取り組みました。

中でもノルウェーは国を挙げてその問題に取り組み、現在は上場企業の女性役員割合が40%以上(世界一)となり、優秀なジェンダー平等達成国となっています。

日本はどうかというと、1985年に女性差別撤廃条約を批准しましたが、内情は遅々として進まず「男女格差ジェンダー・ギャップ指数」は134カ国中94位までであり、国連でも問題視されている状況です。背景には、我が国の根強い文化となってしまう「男尊女卑意識」や「年功序列制」があります。今からでも遅くはありません。女性の社会参画、生の家庭参画をどんどん進めて、皆さんが住む日本を、楽しい国民生活を送ることができる素晴らしい国にしていきたいと思います。



私は学生時代、アメリカの大学院に留学し、そのまま約20年間、アメリカで暮らしました。2年前までアメリカの大学で教員として働き、「女性」で「外国人」という、職場でも極少数派に属していました。そこで実感したことは、実はアメリカは「とても保守的な国」ということです。

アメリカにおける「男女共同参画」は、日本人が思っているほど進んでいません。まず意外なことに、日本では批准している「女性差別撤廃条約」に批准していません。国会議員(上院)67人の賛成が得られないからです。

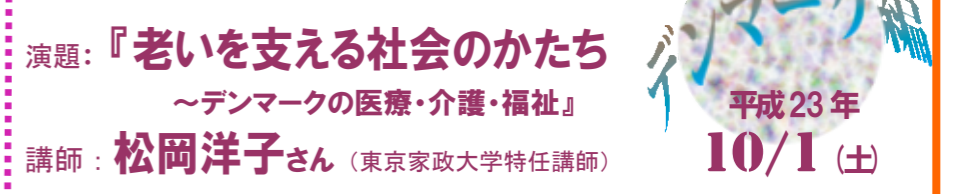
条約を批准して女性に権利を与えれば、「人工妊娠中絶や同性婚の増加」などが懸念され、さらに雇用の自由市場を妨げる、というのが主な理由です。背景には、国教といえるキリスト教の存在や、国会が国連を重視していない、という事実があります。また、政治の面では、オバマ政権が誕生してヒラリー・クリントン国務長官やレベッカ・ブランク商務長官など、活躍が期待される女性閣僚が大勢誕生しました。しかし、彼女たちが大統領になれるか、ということ、そこには大きな壁があります。大統領(イコール)アメリカ軍の最高司令官であり、



もし戦争の危機が迫った場合、女性に戦争をするしないの決断できるか、あるいは、開戦した場合に的確な指揮がとれるか、という危惧があるからです。女性が大統領になるには、タフな統率力や強いリーダーシップを持つ「男らしさ」と、「鉄の女」になり過ぎない「女らしさ」の両方を兼ね備えた女性、そんなスーパーウーマンでなければ難しいと言われています。



演題：『アメリカ政治とジェンダー』  
講師：倉本由紀子さん  
(立教大学A I I C特任准教授)



皆さんもご承知のとおり、デンマークは福祉がとても充実した国として有名です。医療、介護にかかる費用は原則すべて無料。そのため、国民の幸福度や働きやすさなど、さまざまな指標で世界1位となっています。

充実した福祉には税の高負担が不可欠。デンマークでは給料の半分以上が税金、という印象ですが、そのことへの不満はあまり感じられません。日本の場合、税金は「取られる」ものですが、デンマークでは「預ける」もの。それゆえ、政治への関心は高く、選挙の投票率は毎回80%以上。今年9月、デンマーク史上初の女性首相が誕生し、国会議員の約40%が女性という事実も、男女共同参画の視点から見逃せません。

デンマークでは、日本のような「性別分業意識」はなく、男女共に職業を持ち、家事をします。女性が結婚・出産後も働きやすいよう、子育て支援策に力を注いでいるため、女性の就業率は70%以上。男性の家事参加もごく自然なことで、夕方のスーパーマーケットは仕事帰りの男女で混み合っています。



自分のことは自分でできるように教育され、子どもは18歳になると親元から離れて独立。親は夫婦2人で暮らします。高齢になって夫が妻に先立たれても、家事に戸惑うことなく立派に独居できている、そのことに本当に驚かされます。

「自分のことは自分で」。これを身に付けることによって、人生の最期まで住み慣れた地域で、人間らしい家庭生活を楽しむことが可能になる。デンマークの人たちはそれを実践しているのです。

保護者向けに理工系の魅力を伝える講演会を開催

～群大工学部長が沼女高で熱く語る～

10月1日(土)、県立沼田女子高校(沼田市東倉内町)で、保護者向け講演会「群大工学部長が語る『理工系へ行こう』」を開催しました。

女性の理工系分野の進出については、世界の先進諸国と比較して我が国はかなり遅れています。その要因のひとつが、世間一般に広く深く浸透してしまっている「女子は文系」という考え方。特に保護者がこの考えでは、理工系分野に関心が高い女子生徒でも同分野への進学をためらってしまうかもしれません。

そこで、女子生徒の保護者に、理工系の魅力を理解してもらおうと企画したのがこの講演会。群馬大学の工学部長を務める板橋英之教授を講師に迎え、沼田女子高校とぐんま男女共同参画センターの共催により実施しました。

「工学女子学生の活躍最前線」と題した講演には、進路選択を控えた2年生の保護者約80人が参加。

「理工系の魅力を伝える講演については、これまで幾度となくこなしてきたが、受講者全員が保護者だけ、というのは、実は今回が初めて」という板橋教授。冒頭、工学部のイメージについて「少し前まで3K(汚い・暗い・きつい)」と言われていたが、今は(きれい・カッコいい・金がもうかる)とPRしている」と話した場面では、多くの受講者から笑みがこぼれ会場は和やかな雰囲気になった。



男性分野とされている理工系全般について、女性だからできないという分野ではない。とにかく女性の進出が少ない分野なので、逆に女性が大いに必要とされている。例えば、自動車。男の業界と思われがちだが、ドライバーの約半分は女性。女性の視点でデザインすることが当然求められる。「女性の視点を求めている業界はたくさんある。女子学生の就職率も非常に高い」と力説。

また、理工系の学生にとって縁深い「研究」については、「自分で興味や関心を持ったことに取り組み、その結果、社会に役立つ結果を見つけることができる。研究ほど楽しいものはない」と説明。研究を成功に導く3つの秘訣として「①労を惜しまず、とにかくやってみる。その結果から新しい発見がある」、「②うまくいかないときこそチャンスと思って。失敗したということは、今までの常識をくつがえす新たな発見の機会が見つかったということ」、「③気合いと根性。自分にできないはずはない。最後まであきらめない。この心掛けがあれば、研究も人生もきっとうまくいく」と熱く語りました。

保護者から「3月の東日本大震災以降、工学部の役割はどういう方向に進むと考えているか?」という質問に対して、「今後は安心・安全をテーマに未来型エネルギーをつくるのが工学部の使命と考えている。今ほど理工系の力が必要とされていることはない」と力強く回答し、約70分に及んだ講演を締めくくりました。

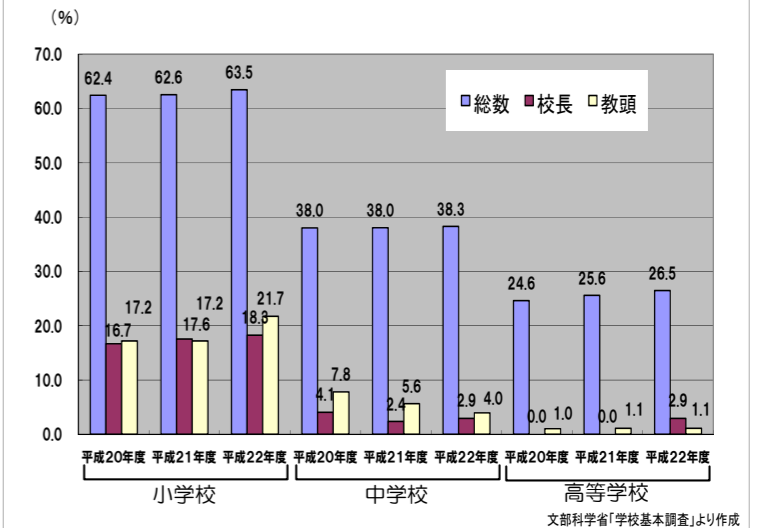


DATE  
データでみる  
群馬の  
男女共同参画  
③小学校教員

総数の6割以上は女性なのに  
女性校長は10%台

～群馬の小学校教員事情～

【女性教員の割合(公立)】



本県の男女共同参画の状況や特徴について統計(データ)をもとに紹介します。